

促成イチゴ (はるのか) のポット育苗に関する研究

第1報 定植期が頂花房、2花房の開花期、花数に及ぼす影響

西本 太・*河北二人 (熊本県農業試験場八代支場・*熊本県農業試験場園芸支場)

NISHIMOTO, F. and T. KAWAKITA : Raising Seedlings of Forcing Strawberry(Harunoka) in Pot. 1. Effect of Setting Time on the Terminal Flower Cluster and Next Flower Cluster

イチゴはポット育苗によりかなりの花芽促進がみられ、またポット育苗で頂花房の花数を増加するためには充実した大苗を作ることが条件となるが、更に定植期が頂花房、2花房の開花期、花数に及ぼす影響を検討したのでその概要を報告する。

試験方法

供試品種は“はるのか”を用い1981年6月15日に採苗したものをさし芽後6月25日に鉢上げを行った。基肥は1粒0.5gのIBS1号を2粒施し、追肥として硫安水800倍液をポット当たり100ccを2回行った。9月1日にクラウン径10.5mm、草丈16.7cmに生育した苗を(1)9月5日(未分化～肥厚期)(2)9月10日(分化期)(3)9月15日(分化期～がく片形成初期)(4)9月20日(がく片形成期)(5)9月25日(がく片形成期～花弁形成初期)のそれぞれ期日(花芽ステージ)に1区30株の2区制で定植した。定植後の生育状態については各区から12株を抜き取り10月19日に調査を行った。

2. 結果及び考察

定植後の生育は9月5日定植が最も進み、定植期が遅れるほど生育は劣った。ジフェニールアミン液による新生第3葉柄中のNO₃-N濃度は定植期の差を顕著に示し、9月5日定植では800～1000ppmの高い値を示し、9月25日定植では100～200ppmの低い値であった。2花房の全葉数、内葉数は9月5日定植が最も多く順次定植期が遅れるほど減少した。9月19日における2花房の花芽ステージはがく片形成～花弁形成初期であり定植期の違いによる差を認めなかった。

頂花房の開花始めは9月5日定植が最も早く10月17日であり、9月10日、15日定植が5日遅れて10月22日となり、最も遅かったのは9月25日定植の11月4日であった。48株当たりの開花始めから開花終りまでに要した日数が最も短かったのは9月10日定植の18日であり、最も長期間を要したのは9月5日定植の35日であった。2花房の開花始めは頂花房とは逆の傾向を示し、最も早かったのは9月20日、25日の11月18日であり、遅かったのは9月5日、10日の12月1日であった。頂花房開花始めから2花房開花始めまでに要した期間は定植期によって明らかな差を認め、9月25日定植が最も短く14日であり、最も長く要したのは9月5日定植で45日であった。収穫始めと定植期の関係は開花始めとほぼ同様な傾向を示し9月5日定植が早く9月25日定植が遅かった。2花房については9月20日、25日定植が早く9月5日定植が遅れた。頂花房収穫始めから2花房収穫始めまでに要した期間は9月5日定植の70日が最も長く順

次定植が遅れるほど短くなり9月25日定植では36日であった。頂花房の花数は9月5日定植の株当たり平均15.1花が最も多く、定植期が遅れるほど減少する傾向が認められ、最も少なかったのは9月25日定植の8.0花であった。2花房については頂花房ほど差を認めなかったが、9月10日定植の14.9花が最も多く、9月25日定植の10.5花が最も少なかった。

年内収量は9月10日定植が果数、果重ともに多収を示し、次いで9月5日≧9月15日であり、9月25日定植では著しく減少した。1月における収量は年内収量の少なかった9月20日、9月25日定植が多収を示し、9月5日定植は収量の落ち込みが大きかった。4月30日までの合計収量は果数では9月10日>9月15日>9月5日≧9月20日≧9月25日定植であり、果重では9月15日定植が最も多収を示し9月25日が少なかった。

以上の結果からポット育苗における定植期は頂花房、2花房の開花期、花数に大きく影響を及ぼし年内収量と1～2月の早期収量を重視する“はるのか”の促成作型での定植適期は花芽ステージで分化期からがく片形成初期と考察される。

第1表 定植後の生育

(12株平均, 10月19日調査)

定植期	葉 葉 葉 草		クラウン径	NO ₃ -N (ジフェニールアミン)	2花房		花ステージ 歯		
	長	中			長	丈		全葉数	内葉数
9月5日	11.0	15.8	13.5	23.0	19.0	800~1000	6.3	4.2	がく片形成 花弁形成
9月10日	9.1	15.0	12.2	19.3	16.0	500~800	6.1	4.1	
9月15日	8.8	13.4	11.0	18.7	15.0	500~800	5.4	4.0	
9月20日	8.6	12.7	9.8	17.1	15.0	300~500	4.4	3.5	
9月25日	6.9	11.3	9.4	16.5	13.5	100~200	4.0	3.5	

第2表 開花、収穫始、花数

項目	開 花 始			収 穫 始			花 数	
	頂花房 A	2花房 B	差 B-A	頂花房 C	2花房 D	差 D-C	頂花房	2花房
定植期	月日	月日	日	月日	月日	日	花	花
9月5日	10.17	12.1	45	11.16	1.25	70	15.1	12.0
9月10日	10.22	12.1	40	11.23	1.22	60	13.2	14.9
9月15日	10.22	11.26	35	11.26	1.18	53	12.5	13.4
9月20日	10.26	11.18	23	11.26	1.13	48	10.3	12.2
9月25日	11.4	11.18	14	12.8	1.13	36	8.0	10.5